

# お知らせします昨年度の決算

## 計画的にまちづくりを

昨年度の各会計決算が、監査委員の審査を経て、九月に開かれた市議会定例会で認定されました。一般会計の実質収支は、十九億二千四百四十四万円の黒字。各会計の決算額と実施した主な事業をお知らせします。

問い合わせは財政課 890 654 2へ。

平成15年度各会計決算			
一般会計・特別会計			
会計名	歳入	歳出	
一般会計	1,067億6,909万円	1,047億4,520万円	
特別会計	948億3,694万円	935億6,570万円	
内 訳	国民健康保険	212億3,994万円	211億4,569万円
	老人保健	243億8,476万円	238億3,277万円
	中央児童遊園	1億5,758万円	1億5,758万円
	競輪	362億4,780万円	358億3,139万円
	嶺公園	2億3,230万円	2億1,582万円
	農業集落排水事業	5億2,767万円	5億2,735万円
	介護保険	120億4,689万円	118億5,510万円
合計	2,016億603万円	1,983億1,090万円	
企業会計			
会計名	歳入	歳出	
水道事業	69億858万円	84億5,266万円	
下水道事業	91億608万円	113億9,069万円	
合計	160億1,466万円	198億4,335万円	

金額は1万円以下を整理しています。  
水道事業・下水道事業の歳出は、現金支出を伴わない減価償却費を含んでいます。

昨年度の一般会計決算額は、歳入が千六十七億六千九百九十九万円、歳出が千四十七億四千五百二十万円で、歳入歳出差引額は二十億二千三百八十九万円でした。平成十四年度と比較すると、歳入は二・七％、歳出は二・三％の減に。歳入歳出差引額から翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支額は、十九億二千四百四十四万円の黒字です。一般会計歳入歳出の主な内訳は次上図のとおり。

**昨年度の主な事業**  
昨年度に実施した主な事業を施策ごとにお知らせします。

明日の前橋を担う人づくり  
昨年四月にまえばし幼稚園を開園するとともに、幼児教育センターを併設し、相談業務の拡充や幼稚園と保育所(園)の連携強化に努めました。また、小中学校では、家庭、学校、地域社会が一体となった特色ある学校づくりに取り組みました。さらに、前橋工科大には大学院博士後期課程を開設。教育・研究の一層の充実に努めています。



昨年12月に完成した荻窪最終処分場には視察が訪れる

一人ひとりを大切にする福祉のまちづくり  
高齢者福祉では、一人暮らし高齢者などへの給食サービスを全市域に拡大しました。障害者福祉では、昨年四月から支援費制度へ移行し、障害者の自立や社会参加の促進を進めています。

児童福祉では、市立保育所民営化検討委員会を新設。保育サービスの向上と財政の効率化、民間活力の導入を目指し、市立保育所の民営化について検討を始めた。また、健康づくりでは、健康まえばし21」を策定しました。